



校訓「自主 勤労 敬愛」

学校教育目標「心豊かで、自ら考え行動できる生徒の育成」

スローガン 「努力夢現」 ～ 努力を続け、夢や目標を実現・達成できる学校 ～

【 長崎市中総体の活躍 】

長崎市中総体が6月13日(土)～6月15日(月)開催されました。結果をお知らせします。

空手道競技 個人 形 尾上華乃音さん 優勝

水泳競技 50M自由形 2位 江上大悟さん

4位 山崎俊輔さん

100M自由形 4位 江上大悟さん

以上の3人とハンドボール部女子は県大会に出場します。健闘を祈ります！

どの部もよくがんばりました。お疲れ様でした。応援ありがとうございました！



本年度は、本校生徒も所属している陸上クラブ「南部AC」も長崎市中総体陸上競技に出場しました。以下の3競技で好成績を収めましたのであわせて紹介します。

男子2年 4×100mリレー 2位 中村・岡田・山崎・木村

男子2年 1500m 3位 宅明 湊笑

男子共通 走幅跳 3位 岡田和斗

今後の活躍も期待しています！

【長崎っ子の心を見つめる教育週間】

長崎市では、平成16年から、7月1日前後に、すべての公立学校において教育週間を実施し、学校や保護者、地域住民と連携して、児童生徒の生命を尊重する心を育て、「地域の子供は地域ではぐくむ」という機運を高めてきました。

小ヶ倉中学校でも、6月29日(月)から7月5日(日)まで、以下の取り組みを行いました。

●6月29日(月)校長講話

普段の生活の中にある危険と命の大切さ、他を尊重する心や「親しき中にも礼儀あり」などを話題にしました。

●6月30日(火)講話

「インターネットと人権」

(長崎人権擁護委員)

●7月1日(水)生徒総会

に向けた学級討議

「よりよい学校づくり」

●7月3日(金)被爆体験

講師 山崎 年子 様

2010年に亡くなった被爆者、山口 彊さんの長女。家族が味わった被爆体験と被爆者家族と共に生きてきた体験を被爆二世の視点から語っていただきました。生徒たちの素直な姿に感じてもらえました。

●7月4日(土)全学年 道徳

・「命」をテーマにした道徳授業

学年、学級で、命の大切さにつながる道徳の授業を行いました。

・みんなで話そう～看護の出前授業～ 講話+体験学習

日本赤十字長崎原爆病院から講師をお招きし、命の現場と看護の仕事の実際について、わかりやすく語っていただきました。地域の方々等も数多く来校され、聴講くださいました。

・学年育友会

期間中は、約90名の保護者様、地域の皆様にご来校いただき、生徒の活動の様子を参観いただきました。誠にありがとうございました。

小ヶ倉中学校では、命の大切さ、自他を尊重する心の大切さを全生徒、全職員で常に意識し、保護者や地域の皆さんに支えていただきながら学校教育活動を推進してまいります。



家族・交流証言講話



【 生徒総会 】

7月10日(金)の午後、2階のホールに全校生徒が集まり、「生徒総会」が開催されました。自分たちの小ヶ倉中学校の課題を自分たちで考え、向上させようと活発な提案や意見交換がありました。学校の諸課題に真剣に向き合った生徒の皆さんをとても頼もしく感じました。

【夏だより ツバメのこども】

3階にツバメの巣を見つけました。親鳥からの餌をじっと待ちます。立派に成長して、また故郷小ヶ倉中へ帰ってきてほしいものです。



外黒板・English board

中学校には様々な掲示板があります。6月の外黒板のテーマは中総体、7月は夏休みと平和の鳩でした。また、生徒玄関にはALTのリエナ先生によるイングリッシュボードがあり、毎月楽しいテーマで英語に親しめます。来校の際は、様々な校内の掲示物もお楽しみください。



【 すぐそこ 夏休み 】

いよいよ夏休みです。小ヶ倉中の皆さん、どんな1学期だったでしょうか。新学年として充実した日々だったと思います。

長い夏休みは、規則正しい生活を心がけるとともに、家族の一員として「自分も他の人も大切に」よう過ごしてください。次の登校日は8月9日(日)です。元気な笑顔の皆さんに再会することを楽しみにしています。

